

令和5年7月10日

令和5年度若年内航船員確保推進事業

小学生が「海」「船」「船員」について学びます ～フェリー体験航海と利尻島見学～

四面を海に囲まれた日本にとって、海上交通、海上輸送はきわめて重要です。しかし、これら海運を支える内航船員の高齢化が進み、将来的な船員不足が懸念される状況となっており、若年内航船員の確保が喫緊の課題となっています。

稚内港海の月間実行委員会と北海道運輸局旭川運輸支局は、稚内市内の小学生を対象にフェリー体験航海を行い、「海」「船」「船員」などについて学んでいただきます。

＜体験航海 実施概要＞

日時 令和5年7月12日(水) 6時40分～13時45分
場所 ハートランドフェリー(株)フェリーターミナル会議室、船内及び利尻島
対象児童 稚内市立稚内港小学校 5年生 8名
スケジュール 06:40～06:50 稚内港フェリーターミナル会議室にて開会式
07:15～08:55 フェリー乗船(操舵室見学)
09:10～11:50 利尻島内見学
12:05～13:45 フェリー乗船 稚内 入港後解散
主催 稚内港海の月間実行委員会 北海道運輸局旭川運輸支局
協賛 公益財団法人 日本海事広報協会
協力 ハートランドフェリー(株)、北海道旅客船協会、北海道内航海運組合
※荒天等により欠航する場合は中止予定です。



《問い合わせ先》
北海道運輸局旭川運輸支局(稚内庁舎)
担当 石田・水谷
TEL 0162-23-5047

発表: 稚内記者会



C to Sea プロジェクト
海や船が「楽しく身近な存在」になるための取組み。
ポータルサイト「海ココ」→

